

ESSEの 気ままに エリアレポート

～札幌市 新札幌～

歴史

札幌市厚別区の中心部である新札幌は別名厚別副都心と呼ばれ、札幌市の第二都市として1970年代に開発が進められました。新札幌駅周辺はもともと陸軍の火薬などを保存する弾薬庫がありましたが、移転により空き地になったことで副都心構想が一気に進み、1973年何もない地に新札幌駅が開業しました。その後、1977年にサンピアザショッピングセンターがオープン、1990年に新さっぽろ駅ターミナルビルなどが次々と開業し、現在の形になりました。

この開発から約50年、現在の再開発により2020年代の新たな新札幌ができています。

暮らしやすいエリア
生活利便施設や
交通アクセス充実の

50店舗ほどが出店する大型商業施設「BiVi 新さっぽろ」が2023年秋に開業予定。2階フロアの中央には、屋外にいるかのような開放的な空間で飲食を楽しむことができる緑豊かな室内公園が設置される。

2022年7月より順次開業している3つの病院と医療ビル「メディカル棟」が併設するエリア。総合病院から整形外科、脳神経外科など様々な分野の病院が集結している。



地上30階建て分譲マンションが2023年5月に完成予定。駅や商業施設、医療施設などを屋内空中歩廊でつなぎ、気候に左右されずに生活ができる未来都市のような快適さが人気。

2021年4月より、札幌学院大学新札幌キャンパスが開設、札幌看護医療専門学校が開校。

宇宙や科学を体験しながら学べる札幌青少年科学館が、展示物の大規模リニューアルと施設改修のため2024年3月末まで休館中。新たな学びの場としてどのように生まれ変わるのか期待が高まる。

パーク・ノヴァひばりが丘南
大型ショッピングセンター、総合病院、公共施設等の生活利便性、交通アクセスも良好なファミリータイプマンション。

